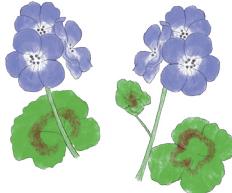


心をみつめる

その十四

北九州市内・近郊の寺院の僧侶にお言葉をいたたくコーナーです。老後を心豊かに生きるためのヒントとなりますように・・・。



ターニングポイント

新しいものや大きなもの、これまで

に実行したことのないものを頼まれた時、できるかどうかの心配や焦りや自信のなさから、つい反射的に断つてしまいそうになる、心の癖はありませんか。

私も昔から、できなかつた時に相手にかけてしまう迷惑や負担を考えて、一歩下がつて、うつむいてしまうタップでした。

ですが、ある時、同級生の友達のさりげない一言が、私の心に響いたのです。

それは「できると思ったから頼んだんだよ。君にならできると信じてい

るから頼んだんだ。できないと思つていたら頼んでいないし、できそくな人に最初から頼んでるよ」という

言葉でした。

その時、その瞬間に、私の中で何かが変わったのです。考え方の転換が起きたのです。

「できると思ったから頼めたとい

うことは、頼まれたことはできることなんだ。ということは、頼まれたことは何でもできることなのだから、頼まれたことで私にできないことは何もないんだ」と、心の中がストン

と治まったというか、整つたと思つたとたん落ちついて、客観的に冷静に周りまでが見渡せるようになっていたのです。

そして、気がつくといつのまにか、やりたいことがあつたら何でもやってみよう、行きたい所ができたら何

処にでも行つてみようと、考えるよ

うになつていたのです。

誰にでも、自分が生まれ変われる程の機会やターニングポイントは必ず訪れるのです。

その時に、それに気がつくことができないか、気がつけない今まで変わらない日々を過ごすか、それだけの違

いなのです。

未来の自分をつかみ取つてください。

自分の可能性を手に入れてください。

大きな力を手に入れた人ほど、多く

の人を幸せにする役目を与えられて

いるのだと思います。

ですが、周りを見る目を与えられて

いるのです。

あなたを心配している方や、見守つ

ててくれる方はいませんか。

その方々の言葉は、心まで届いてい

ますか。聞こえないふりをしてはいませんか。

あなたがそのことに、気がついていないだけではありませんか。自分に閉じこもらずに、扉を開けてください。

あなたの幸せや笑顔を、周りの方に少しだけ分けてあげてください。

人は一人では生きていけないのでどんなに周りと離れているつもりです。

どんなに周りと離れているつもりでも、少なくとも他の生き物の生命を食べ物としていただかなければ、命をつなぐことはできないのですから。

心配しなくとも大丈夫。

あなたは、独りぼっちではないのですよ。



高野山真言宗 永楽寺 住職
志鶴弘道(しづるこうどう)さん
「小さな小さなお寺です。」



永楽寺
北九州市若松区古前 2-11-6
TEL 093-761-0528